

化学物質のリスク評価に基づく健康障害防止対策の導入について
～酸化プロピレン等 4 物質と ITO（インジウム・スズ酸化物）～

日時・会場

平成 22 年 10 月 8 日（金）13:30～16:30

福岡サンパレス 2F「パレスルーム」 〔福岡市博多区築港本町 2-1〕

議事次第

1. 開会（13:30）

2. 基調講演（13:30～14:30）

①「酸化プロピレン等 4 物質の措置方針」

保利 一 産業医科大学産業保健学部長 教授

②「ITO（インジウム・スズ酸化物）」

大前 和幸 慶應義塾大学医学部 教授

3. 意見交換（14:50～）

【コーディネーター】

順天堂大学医学部公衆衛生学教室

堀口 逸子

【パネリスト】

慶應義塾大学医学部 教授

大前 和幸

産業医科大学産業保健学部長 教授

保利 一

九州大学大学院医学研究院環境医学分野講師

田中 昭代

中央労働災害防止協会 化学物質管理支援センター課長補佐

棗田衆一郎

厚生労働省安全衛生部化学物質評価室長

島田 和彦

厚生労働省安全衛生部化学物質評価室長補佐

長山 隆志

4. 閉会（16:30）

運営：中央労働災害防止協会技術支援部

化学物質管理支援センター 中所、津田

TEL：03-3452-6377、FAX：03-5445-1774

Email：kagaku@jisha.or.jp